

連載第1回 男女共同参画社会の実現

分かち合う仕事も家庭も喜びも

わたしたちを取り巻く社会情勢は、少子・高齢化や景気の低迷、価値観の多様な影響をもたらしています。今月号では、一人一人の生活を守りながら、男性と女性が共に協力し、活力あるまちの実現を目指す、「男女共同参画社会」の必要性と現状を紹介いたします。

現在の社会では、男性も女性も、それぞれが持っている個性や能力を十分に生かし、意欲に応じてあらゆる分野で活躍することが求められています。

このような社会の実現のためには、男性も女性も働き方などを見直し、仕事場や家庭、地域などで、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」を取ることが重要となっています。

本来、仕事は、わたしたちの暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものです。一方、家事や育児、趣味、友達との付き合いなども、暮らしに欠かすことができないものです。

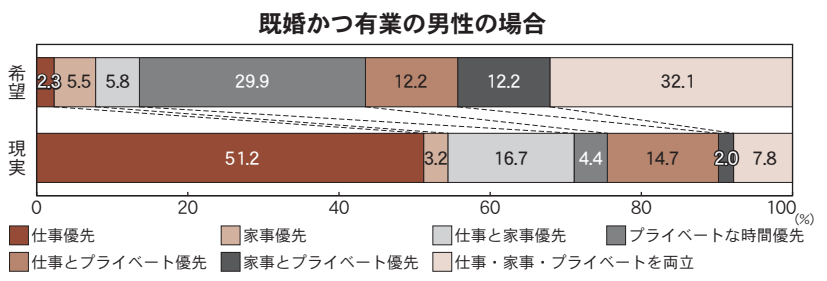
生きがいや喜びに満たされたよい人生を送るためには、その両方を充実させることが重要です。しかし、現実の社会には、安定した仕事に就けず、経済的な自立ができない仕事に追われ、心身の疲労から健康を害しかねない両立に悩むなど、仕事と暮らしとの間で悩みを抱える人が多く見られます。このことは、働くことの将来への不安や、豊かさを実感できないという新たな問題も引き起こしており、社会の活力の低下や少子化、人口減少という現象にまでつながっていると言えます。

一方、仕事や生活への希望は多様化しています。例えば、「子育てしながら仕事をした」、「親を介護しながら仕事をした」、「ボランティアや趣味に使う時間を確保しながら仕事をしたい」など、人生のそれぞれの段階や事情によつてさまざまです(図1)。

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)

働く一人一人が、仕事も生活も充実した人生を送るための大切な方法、それが「仕事と生活の調和」だといえます。※内閣府に「仕事と生活の調和」を推進する各種事業を行うことになっています。今後は、この基本計画や行動計画を基に「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」を推進する各種事業を行うことになっています。

【図1】ワーク・ライフ・バランスの希望と現実 (H18調査)



【資料】内閣府「男女共同参画局パンフレット」

和推進室」が設置されています。詳しくはホームページをご覧ください。

登米市の取り組み

市では、平成19年2月に「登米市男女共同参画基本計画」を策定し、この計画に基づき20年3月に「登米市男女共同参画行動計画」を策定しています。

「カエル! ジャパン Change! JPN」キャンペーンがスタート 「仕事と生活の調和」を一層効果的に進めるため、内閣府では「カエル! ジャパン」というシンボルマークやキャッチフレーズを作成し、キャンペーンを実施しています。

カエル! ジャパン Change! JPN. 「仕事と生活の調和」を一層効果的に進めるため、内閣府では「カエル! ジャパン」というシンボルマークやキャッチフレーズを作成し、キャンペーンを実施しています。例えば「会議はみんなで1時間と決めてみる」など、仕事のやり方を何か一つ、今日から変えてみませんか?

協働のまちづくりフォーラム2008

市民と市が共に考え行動する、協働のまちづくりを進めようと11月16日、中田農村環境改善センターでフォーラムが開催され、宮城大学山田副学長の基調講演や対談、「子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール」の表彰式と発表などが行われました。このフォーラムの内容については、市ホームページ、各総合支所、公民館などで閲覧することができます。

◆未来新聞コンクール受賞作品一覧

- 小学生部門 【最優秀賞】 米岡小学校6年1組 【優秀賞】 中津山小学校6年1組 豊かさチーム 【優良賞】 横山小学校5年1組 横山伝統芸能 中学生部門 【優秀賞】 登米中学校1年Aチーム 【優良賞】 登米中学校1年Bチーム

【問い合わせ】 企画部市民活動支援課 0220(22)2173

市スポーツ&入賞情報(敬称略)

第24回登米市剣道スポーツ少年団学年別選手権大会
開催日 12月7日(日)
会場 登米総合体育館

- 【小学3年生以下の部男子】 第1位 及川魁(中田) 第2位 菅原潤(迫) 第3位 加藤隼也(迫) 上野賢人(迫)
【小学3年生以下の部女子】 第1位 文俊美(南方) 第2位 芳賀明日花(東和) 第3位 阿部佳乃(東和) 佐藤彩理(迫)
【小学4年生の部男子】 第1位 阿部航大(東和) 第2位 佐藤太真(東和) 第3位 佐藤俊希(中田) 及川幸翼(中田)
【小学4年生の部女子】 第1位 五十嵐千乃(迫) 第2位 大山真由子(迫) 第3位 菅原千尋(石越) 千葉るい(石越)
【小学5年生の部男子】 第1位 鎌田陸(迫) 第2位 小野寺貴(中田) 第3位 佐藤優柔(南方) 佐藤太朗(東和)
【小学5年生の部女子】 第1位 横山稀理(迫) 第2位 狩野里美(迫) 第3位 遠藤千冬(迫) 文俊姫(南方)

平成20年度全国体育指導委員表彰
開催日 11月27日(木)・28日(金)
会場 千葉県千葉市 幕張メッセ

- 【小学6年生の部男子】 第1位 熊谷祐汰(中田) 第2位 関泰作(中田) 第3位 佐藤慎也(中田) 阿部巴哉(中田)
【小学1年生の部男子】 第1位 千葉康太郎(迫) 第2位 大山真央(迫) 第3位 熊谷尚敏(迫) 菅原卓俊(迫)
【小学2年生の部男子】 第1位 横山和樹(迫) 第2位 佐藤建汰(迫) 第3位 及川郁弥(中田) 三浦一真(中田)
【小学2年生の部女子】 第1位 及川佳代(中田) 第2位 菅原沙彩(迫) 第3位 渡部静(米山) 岩淵由紀(米山)

平成20年度文化財功労者表彰
開催日 11月20日(木)
会場 多賀城市 東北歴史博物館

- 【文化財保護功労者表彰】 秋山英俊(登米) 阿部昭夫(登米) 鈴木幸次郎(豊里) 三浦芳之(迫)
【個人・第1部門・農業】 佐々木光榮(津山)
【竹駒崇敬会館】
【中学校男子個人組手】 第1位 千葉良樹(中田) 第2位 千葉駿介(米山) 第3位 千葉宏樹(中田)
【小学校3・4年男子個人組手】 第1位 熊谷強磨(迫) 第2位 織田和真(中田) 第3位 佐々木彪雅(迫)
【小学校5・6年男子個人組手】 第1位 菅原彩花(中田)
【中学校女子個人組手】 第1位 武川樹史(南方)

第9回冬季みやぎ弓の里A1カップ
開催日 12月14日(日)
会場 迫体育館

第28回全国中学生人権作文コンテスト県大会
開催日 11月28日(金)
会場 仙台市「東北電力グリーンプラザ」

第4回登米市水の里杯空手道競技大会
開催日 12月14日(日)
会場 登米総合体育館

防災ミニ情報 ④のどに物が詰まったら
お正月はもちを食べる機会が多くなり、それによって毎年のどにもちを詰まらせる事故も多く発生しています。次のようなしぐさをすると、合は詰まらせた可能性が高いので、注意が必要です。 ※のどを自分の手で押さえ、声を出せない状態 ※のどをかきむしったりする このような場合は、すぐに119番通報し、応急処置を行いましょ。 ◆意識がある場合は横向きに寝かせ、のどを真っすぐに伸ばし背中を強くたたき。 ◆意識がない場合は、心肺蘇生法を行う。 ◎高齢者や幼児にもちを食べさせる際は「食材を小さく切る」「汁を多くする」などの工夫をしましょう。

